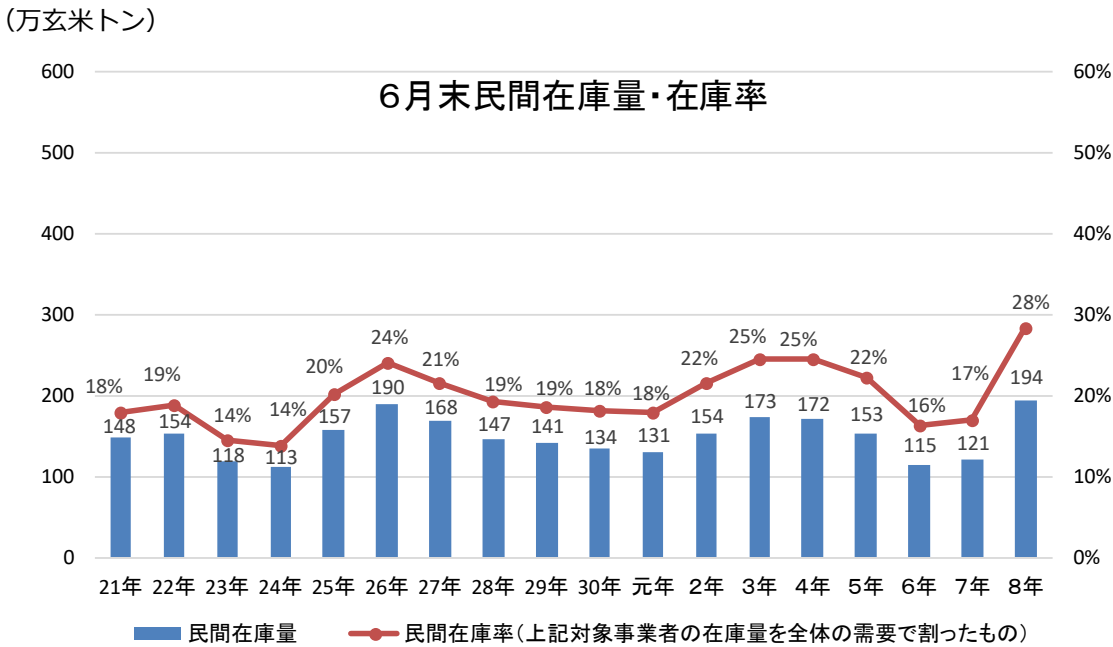


令和8年6月末民間在庫量のポイント

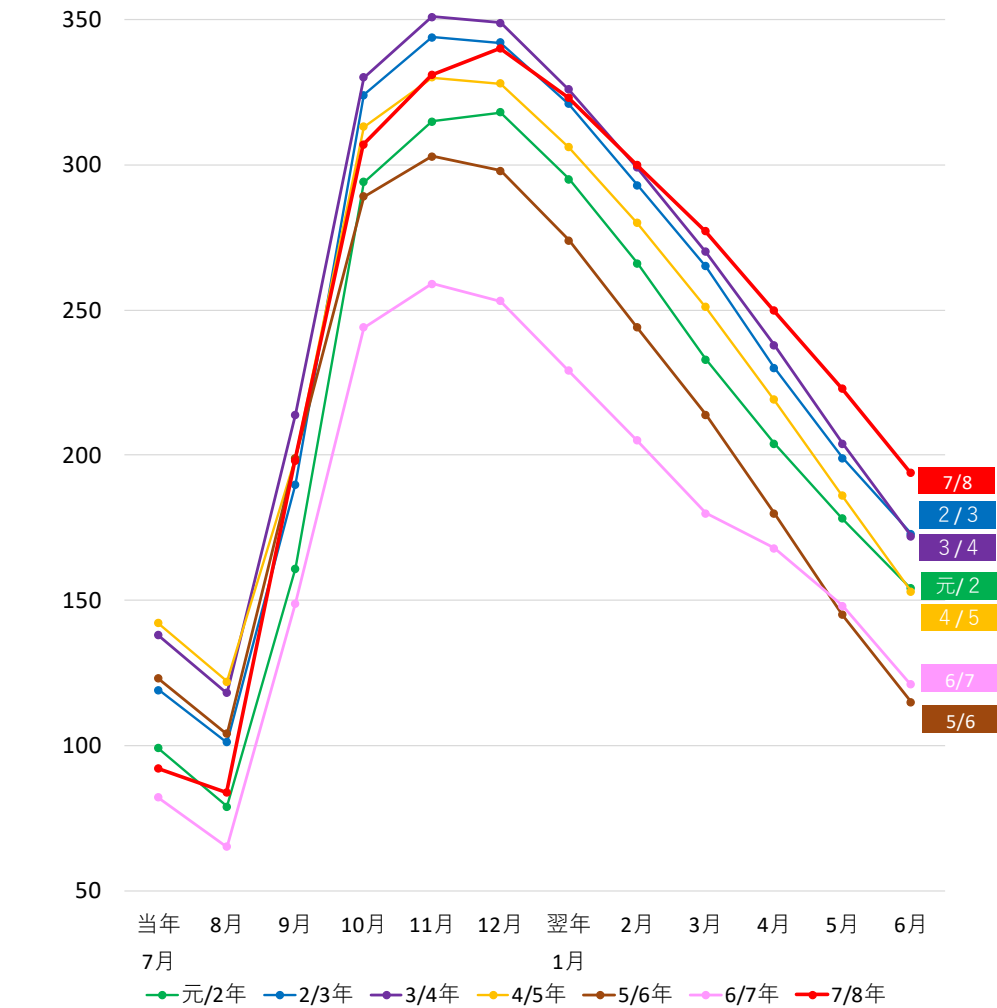
- 令和8年6月末の民間在庫量は対前年同月+72万玄米トンの194万玄米トンと、最も高い在庫水準。
- 段階別にみると、出荷段階は142万玄米トン、販売段階は51万玄米トンであり、販売段階の在庫量は例年の同時期（30～40万トン程度）に比べ高い水準で推移。

○ 出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）
(万玄米トン)

	出荷段階	販売段階	合計
7年6月末	84	37	121
前年差	±0	+6	+6
8年6月末	142	51	194
前年差	+58	+14	+72



○ 民間在庫量の月別の推移（うるち米）
(万玄米トン)



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。
※出荷段階は玄米仕入数量が500トン以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000トン以上の卸売業者等を対象。

(参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

(単位：万玄米トン)

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500玄米トン以上	年間取扱 4,000玄米トン 以上	年間取扱 500～ 4,000玄米ト ン	
うるち米	【毎月調査ベース】 6月末在庫 194万トン (対前年+72万トン)			
	【出荷段階】 6月末 142万トン (対前年+58万トン)		【販売段階】 6月末 51万トン (対前年+14万トン)	
もち米				

243万トン

(※ 6月末のみ調査)

※毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の出荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。
およそ民間の流通在庫全体の80%（194万トン）をカバー。